

～ 教育評価アンケート結果の報告 ～

皆様から回答いただきました「教育評価」について結果がまとまりましたので、ご報告します。評価基準については次の通りです。

【A よくあてはまる B あてはまる C あまりあてはまらない D 全くあてはまらない】
表の上段の数字は回答をいただいた人数、下段の数字は割合を示しています。回答率98%です。

全体の結果としてはAとBの回答がすべて96%以上、6項目においてはAとBとで100%というとてもよい評価をいただきました。昨年度との比較においては、1～16項目のすべてにおいてA評価の割合が増加しており、特に大項目Ⅰ「望ましい保育ができているか」、Ⅲ「家庭や地域との連携ができているか」の項目についてA評価の割合が増加しB評価の割合が減少しました。

今年度も新型コロナウイルス対策として制限の中での園生活とはなりましたが、教育委員会より感染症に対して講じるべき対策が示され、その中でできることを全教職員で模索し実施してきた結果ではないかととらえております。また、保護者の皆様のご理解とご協力をいただき、園から発信する内容についてご理解をいただいた結果であると大変有難く感じております。

また減少したとはいえB評価をいただいた項目については、今年度足りなかった点や次年度に向けて改善していくことができるよう、引き続き、全教職員で取り組んでまいります。

以下に、各項目ごとに結果と考察をお知らせします。

Ⅰ 日々の保育について (回答数58 回収率98%)

	A	B	C	D
① お子さんは幼稚園に喜んで通っていますか。	52 90%	5 8%	1 1%	0 0%
② お子さんは行事や遊びを通して成長していますか。	53 92%	4 7%	1 1%	0 0%
③ お子さんは挨拶や片付けなど基本的な生活習慣を身につけていますか。	34 59%	22 39%	1 1%	1 1%
④ お子さんは友達とのかかわりを深めていますか。	42 72%	14 24%	2 4%	0 0%
⑤ お子さんは自分から進んで行動する態度を身に付けていますか。	37 65%	19 33%	1 1%	1 1%
⑥ お子さんは様々な表現活動を楽しんでいますか。	53 92%	5 8%	0 0%	0 0%
⑦ お子さんは絵本に親しんでいますか。	44 76%	14 24%	0 0%	0 0%

【考察】

- ・ おおむねよい評価をいただきました。③については基本的な生活習慣を身に付けているとA評価

を多くいただいた一方で C・D の評価の方もおられます。生活習慣は子どもの自立に向けて何より大切な習慣であると考えています。今度も年齢に応じた生活習慣の確立をめざします。

- 今年度特に A 評価を多くいただいた項目は、⑤自分から行動する態度を身に付けている です。宮川幼稚園では行事だけでなく普段の生活の中で教職員が子どもが自分で考える発問（投げかけ）をしています。子ども同士の話し合いの場づくりを日々の保育の中で大切にしています。
- 自由記述欄に「行事以外の場面でも子どもたちが主体的に考えて行動している」「子どもがやりたいと思うことに挑戦させてもらえる環境がある」「一人ひとりの個性を大切に尊重してもらっている」等のご意見が寄せられました。今後も子ども一人ひとりの自立をめざし、主体性が培われる保育を継続していきます。

Ⅱ 望ましい環境づくりについて

	A	B	C	D
⑧ 幼稚園は子どもたちが心地よく過ごせる環境ですか。	53 92%	5 8%	0 0%	0 0%
⑨ 幼稚園は子どもたちの豊かな感性や気づきを育む環境ですか。	53 92%	5 8%	0 0%	0 0%

【考察】

- 広い園庭や四季折々が感じられる自然環境が子どもたちにとってとてもよい環境であると感じていただけていることが分かりました。幼稚園教育要領に「幼稚園教育はその環境によるものである」と示されています。環境はそこにあるだけでは意味がなく、それを子どもが日々の遊びや生活に取り入れてこそ意味のあるものになります。子どもの感性や気づきが生まれる環境構成について、今後も工夫していきます。
- 1学期に年長児が中心になり、幼稚園の池掃除をしました。掃除の工夫や小さな生き物への興味を育む機会となっただけでなく、地域の「池の先生」と出会ったり、宮川小学校から池のホテイソウを分けていただいたり、その後の豊かな活動へ展開しました。このような体験やご縁を大切にしていきたいと考えています。

Ⅲ 家庭や地域とのつながりについて

	A	B	C	D
⑩ 行事等の参観を通して子どもの様子や幼稚園の取組が伝わってきますか。	44 76%	13 23%	1 1%	0 0%
⑪ 園だより、クラスだより、担任の話で子どもたちの様子が伝わってきますか。	46 80%	12 20%	0 0%	0 0%
⑫ 保育参観の時期や内容は適切ですか。	40 69%	16 27%	0 0%	無回答2 4%
⑬ 幼稚園は家庭との連携を進めていますか。	45 78%	11 18%	2 4%	0 0%

⑭ 幼稚園は地域の人とのかかわりを進めますか。	45 78%	11 18%	2 4%	0 0%
-------------------------	-----------	-----------	---------	---------

【考察】

- ・日々の子どもたちの様子について、担任や担任以外の先生からの声掛けがあり、こまめに伝えてもらって有難かったというご意見をいただいた。
- ・参観日については、ちょうど予定していた時期に新型コロナ蔓延防止措置が発出され、実施を見送ることが続き、私たちも大変残念でした。年長組の保護者の方からは、ほぼ2年間、行事以外の参観がなかったので残念に思ったというご意見も頂戴しました。今後はその時々状況に応じて、実施可能な形態で参観を実施したり、1学期に行ったような日頃、撮りためた動画を編集して観ていただいたりするなど、参観の在り方を工夫していきます。
- ・地域とのかかわりにおいても予定していた地域の方による遊びやエルホーム訪問等を中止せざるを得ない状況となりました。今年度は新規に6名の地域にお住まいのボランティアの方を登録させていただきました。次年度以降、園に来ていただく予定をしています。
- ・小学校との交流においては年長児が宮川小学校・打出浜小学校の両校に出かけ、校庭の遊具でたっぷり遊ぶ機会を作っていただきました。運動会参観や図書室訪問など、次年度も小学校と連携し、交流の機会をつくっていきます。

IV 健康な体づくりについて

	A	B	C	D
⑮ お子さんは自分から進んで体を動かして遊んでいますか。	50 87%	7 12%	1 1%	0 0%
⑯ お子さんは以前より体力や運動機能が向上しましたか。	48 83%	9 16%	1 1%	0 0%

【考察】

- ・宮川幼稚園では巧技台組み立てて遊ぶ「みやよう ゆうえんち」の継承や保護者の方の手作りの竹馬や竹ぼっくり遊び、冬の時期には朝のマラソンと体操など、年間を通じて、運動遊びのカリキュラムを実施しています。また、戸外で体をのびのびと動かして遊ぶ時間を毎日設け、幼児期に体を動かして遊ぶ心地よさを味わえるようにしています。
- ・初めてのことや少し難しいことには取り組むことにしり込みしてしまう子どもも先生がそばで励ましたり、友達がするのを何度も見る経験を重ねたりすることで少しずつ、自らやろうとする気持ちが芽生えるのを待ちます。自分からやってみようとしたり、少しでもできたりしたことを十分認め、“やってみよう”とする意欲を育てることに重点を置いています。

V 幼稚園運営や教育内容についての感想やご意見について

別紙にて記載させていただいております。

このアンケートにてお寄せいただいた、たくさんの温かなご意見やお言葉は教職員への何よりの励みになります。次年度に向けてさらによりよい保育の創造をめざして頑張ってまいります。

今後とも何卒よろしくお願いいたします。